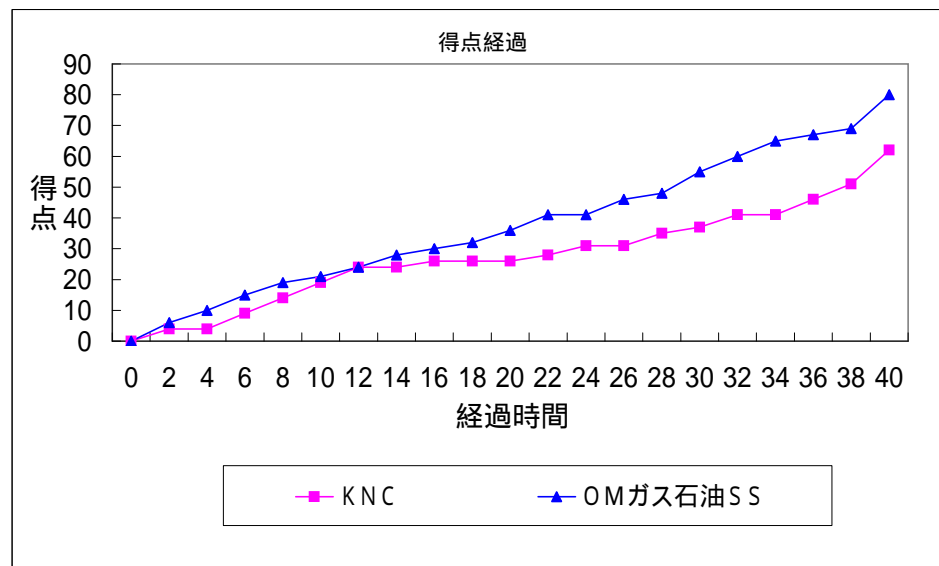


第36回全日本クラブバスケットボール選手権大会

競 技 結 果														
石川県		62 { 19 - 21 7 - 15 11 - 19 25 - 25 } 80 OMガス石油SS						沖縄県		期日	2010年3月22日			
KNC								試合	女子準決勝 9:30					
								会場	あづま総合体育館					
								主審	鈴木 弘美					
								副審	河野 仁					
都道府県	3	石川県					都道府県	16	沖縄県					
チーム名	KNC					チーム名	OMガス石油SS							
責任者	小林 正三					責任者	呉屋 健							
コーチ	小林 建斗					コーチ	日越 延利							
A・コーチ	小林 拓馬					A・コーチ	呉屋菜美子							
マネジャー	横川 菜美					マネジャー	長嶺 麻衣							
選 手 名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF	選 手 名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF	
辻 はるか	4						呉屋菜美子	4	14		3	8		
辻 のどか	5						西兼盛しの	5	8	2	1		4	
横川 菜美	6						金城 智愛	6	0				1	
西川由紀子	7	16	3	3	1	2	宮城ちづる	7	6	1	1	1	2	
長谷川美和	8	0				4	宮城 綾乃	8	2			2	1	
高道 茜	9	2		1		3	安森友梨奈	9						
石田 桂子	10						喜納由美子	10	2		1		3	
福島 幸子	11	18		8	2	4	仲村 果林	11						
若林 淳子	12						山城 玲奈	13	1			1		
西野日菜子	13	1			1	1	當銘 政子	14	20	4	3	2	1	
辻 景子	14	2		1		1	宮城 美樹	15	27		12	3	3	
尾田 佳美	15	23	4	3	5	5								
伊藤 沙希	16													
合 計		62	7	16	9	20	合 計		80	7	21	17	15	



戦 評
<p>KNC、OMガス石油SSともにマンツーマンでスタート。KNCは、インサイド、アウトサイドをバランスよく攻める。一方、OMガスは 西兼盛を中心にスピードある展開を繰り広げる。OMガスは、宮城の12得点の活躍により、第1ピリオド21-19とリードする。</p> <p>第2ピリオド、KNCは、西川の3Pで対抗するもリズムに乗れず、残り5分KNC24-30OMガスでタイムアウト。その後KNC 福島のカットインで加点するが、KNC26-36OMガスで終了。</p> <p>第3ピリオド、KNCは2-3ゾーンで流れを変えようとするが、OMガス 宮城のジャンプシュート、當銘の3Pで点差を広げる。KNC 福島のシュートで追いつくもOMガスは、確実にボールを展開し、37-55OMガス18点リードで終わる。</p> <p>第4ピリオド、KNCは 福島のスロー、尾田の3Pと徐々にリズムをつかむが、OMガスの速い展開と落ち着いたゾーンアタックで点差を縮めることができない。終盤OMガスは、連続11本のフリースローで得点し、ゲームを決めた。</p> <p>この試合、実力チーム同士の素晴らしいプレーが随所にみられたが、スピード、シュート力に優るOMガス石油SSが決勝進出を決めた。</p> <p><文責 渡邊拓也></p>